

# 家庭教育委員会だより

No.2 令和2年11月30日

## 新型コロナウイルス感染予防対策標語 入選作品決定!

霜枯れの季節となり、冬の到来をいっそう間近に感じますが、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

さて、新型コロナウイルスの影響を様々に受ける日々が続いておりますが、家庭・地域・学校が前向きになれる標語を募集したところ、多数のご応募をいただきました。ご協力ありがとうございました。どの標語もみなさんの思いが詰まった素晴らしいものばかりでしたが、各校・園・所より代表作品を1点ずつ選び、その中から最優秀作品を選ばせていただきました。

最優秀作品

コロナ禍で

増えた家族の 時間と絆

高龍小学校6年 内垣 駿介さん

忘れずに

うがい 手洗い 思いやり

久美浜中学校3年 瀬尾 夏葵さん

消毒を

するより前に 手洗いを

かぶと山小学校6年 平林 凜々さん

うつらない うつさない

感せん予防は 気持ちから

久美浜小学校5年 種池 芽生さん

ウイルスに

負けずに我慢 明るい未来

久美浜保育所 川口 青志さん

コロナに負けずに

みんなで仲良く

こうりゅう虹保育園 中道 江玲さん

おでかけ前

忘れないうよう 「いってきマスク」

かぶと山こども園 余根田 みのりさん

最優秀作品は掲示用に大きく印刷して各ご家庭に配布いたします。有効に活用していただければ幸いです。

大変なことも多く、先が見えない中不安な日々が続きますが、コロナ禍だから見えてきたこと、気付けたこと、できたことなども様々あると思います。標語にも書かれている通り、こんな時だからこそ「思いやり」の気持ちをお互い大切にして「みんなで仲良く」助け合っていきたいものです。また、家族の「時間と絆」を見つめ直すよい機会と前向きにとらえ、このコロナ禍を乗り越えましょう。

